



とこは
常葉

仙台市立茂庭台中学校
校長 菊地 淳

生徒数 120名(令和5年11月1日現在)

TEL 281-3121 FAX 304-8254

<https://www.sendaic.ed.jp/~moni wajh/>

1学年 いじめ予防授業 皆でしっかり考えました!

11月9日(木), 弁護士 煙山 正大(けむやま まさひろ)さんを講師にお迎えして, 1学年を対象にいじめ予防授業を実施しました。

煙山さんは法律の専門家ということで, 民法・刑法両方の面からいじめの問題を説明してくださいました。また, どういう行為がいじめに含まれるのかということや皆で考える場面もあり, 生徒は深く考えている様子でした。



生徒にとって, 特に煙山さんのメッセージで印象に残ったのは, 「大人というのは, 相手のことを想像する力を持った人のことだ」ということでした。生徒は, 想像力を持つことがいじめをなくすことにもつながる, というお話を, しっかりと噛みしめていました。

今月は, 全校で「いじめ防止・きずなアクション」という活動もあり, 全校でいじめのことや安心して楽しい学校生活について考える機会を設けました。今後も学校を挙げていじめの未然予防に努めてまいります。

2・3学年 福祉体験学習 思いやりの心を持って…

11月7日(火), 2学年で福祉体験学習を実施しました。宮城県の行政担当者や関係業者の方によって, 4種類の体験(車いす体験, 擬似食事体験(とろみ食), VR(ヴァーチャル・リアリティ)認知症体験, 介護ロボット参観)をすることができました。生徒にとっては, どの体験も新鮮だったようです。お年寄りや体の不自由な人の身体状態や心情に沿った介護が必要だということや, 身をもって実感していました。



11月10日(金)には, 3学年で, 仙台市の行政担当者や, 視力が極めて弱い方をお招きして, 授業を行っていただきました。講師の方は, 目がほとんど見えない状態でも調理ができる, ということで, 包丁できゅうりを切る場面を見せてくださいました。それを擬似的に体験するというので, 生徒はアイマスクをつけ, 粘土を定規で切る, という活動を行いました。生徒は障害についての認識を改め, 社会における介護や手伝いを必要とする人への接し方などについて深く考えることができました。



どちらの活動でも, 生徒は自分たちと異なる状況で生活する人について想像し, 思いやりを持って行動することの大切さに気付いていました。多様性の社会を生きる上で必要な資質について, 多くの学びを得られた活動でした。



フリー授業参観, 学習展示発表会, ぜひおいでください。

11月27日(月)~12月1日(金)は, フリー授業参観および, 学習展示発表会期間です。お子様の学習活動の様子, また, これまでの学習成果物や作品の展示をぜひ御覧ください。寒い季節となりましたが, ぜひ足をお運びください。お待ちしております。



※むやみに第三者への公開, 開示や, 不当な目的での利用, 複写及び複製を禁じます。